

人口ビジョン

中長期展望（2060年を視野）

人口等の現状分析

- ◇平成15年の合併時をピークに毎年減少
- ◇平成72年の人口は11,000人と推計
- ◇平成7年以降 老年人口 > 年少人口
- ◇平成23年以降 死亡数 > 出生数×2
- ◇20~39歳の女性人口は全人口の1割未満
- ◇平成25年 合計特殊出生率 1.33（全国 1.43）
- ◇県内外とも転出超過
- ◇10~24歳の転出が顕著
- ◇基幹産業の農業従事者の半数以上が60歳以上



加美町の基本的な課題

- ◇優れた自然との共生
- ◇保健・医療・福祉
- ◇安心して生活できる生活基盤の整備
- ◇産業、経済基盤の安定
- ◇教育環境の充実と町の発展を担う人材の育成
- ◇まちづくり推進体制の構築

産業低迷・人口減少問題の克服

平成72年 目標人口：1万5000人

加美町の将来像

- 人と自然が共生する持続可能なまち
- 健やかで笑顔あふれるまち
- 安全・安心で快適に暮らせるまち
- 魅力あふれ、豊かでにぎわいのあるまち
- だれもが学ぶ幸せを感じられるまち
- 町民と行政の協働による自立したまち

総合戦略（平成27年度～31年度の5か年）

目標

善意と資源とお金が循環する、人と自然に優しいまちづくり

理念

【共生】
船形山、薬菜山、鳴瀬川をはじめとする本町の豊かな自然環境を保全するとともに、これらに有する資源を再生可能エネルギーや美しい環境づくり、雇用の創出、人の地産地消など最大限に生かし、人と自然が共生するまちづくりを推進します。

【協働】
住民と行政は情報を共有し、対等なパートナーとして共に知恵や労力を出し合い、支え合い、外部人材の有効活用を図りながら、地域の課題解決に取り組む協働のまちづくりを推進します。

【自治】
3つの地域における行政機能を維持するとともに、それぞれの地域に住む人々が、自ら考え行動し、地域の歴史や、風土、文化を生かしながら、魅力のある持続可能な地域を創り、次世代に引き継いでいく、住民自治に根差したまちづくりを推進します。

基本姿勢

・WEBの活用

・ターゲットを絞ったプロモーション

↓
メディア戦略を柱とする情報提供を検討

基本目標・数値目標

【基本目標①】

里山経済の確立

エネルギー・食料・木材などの地産地消を進め、地域内における雇用やお金の循環を生み出すとともに、観光資源を活用した人とお金の流入するまちづくりを進めます。

◆指標：

【基本目標②】

健康社会の実現

誰もが健康で心豊かに暮らせる社会を目指し、生きがいを感じられるとともに、歩きたくなる、歩いて用事が足せるまちづくりを推進します。

◆指標：平均寿命と健康寿命差の改善

男 1.77年 → 1.53年
女 3.81年 → 3.24年

【基本目標③】

子ども・子育て応援社会の実現

実効性のある少子化対策に取り組み、町を挙げて子どもや子育て世帯を応援するとともに、子どもたちが夢や目標を持ち、生きる力を身に付け、自己実現できることで、たくさんのお子たちの笑顔に会えるまちづくりを進めます。

◆指標：合計特殊出生率の改善

1.16 → 1.6

重要業績評価指標（KPI）

施策① 地域エネルギー資源の活用
KPI：バイオマス発電量

施策② 地元木材の活用
KPI：新規就林者の創出数

施策③ 観光資源の活用
KPI：年間観光入込客数

施策④ 特産品開発・販売促進
KPI：薬用植物栽培農家数

施策① 健康習慣の確立
KPI：学校給食の地場産割合

施策② 生きがいづくりの推進
KPI：町民提案型事業採択数

施策③ 歩きたくなるまちづくり
KPI：

施策④ 地域包括ケアシステムの確立
KPI：介護保険在宅サービス利用者数

施策① 学校教育の充実
KPI：

施策② 子育て支援の充実
KPI：年間出生数

施策③ 国際交流の充実
KPI：外国語指導助手人数

施策④ 移住・定住の促進
KPI：ふるさと回帰支援センター等を活用したUIターン数

具体的な施策

◇地域資源を活用した循環型社会の構築
◇再生可能エネルギー導入によるエネルギー自給体制の構築

◇公共施設や一般住宅における地元木材の積極的活用
◇木材の安定供給に向けた森林環境の整備

◇観光資源の活用と観光施設を活用した交流人口の拡大
◇商店街の拠点整備
◇音楽のまちづくりの推進

◇起業支援を含む農業の6次産業化を推進
◇農商工学連携による新たな特産品開発や販路の拡大
◇農産物認証制度等を活用した産業の振興

◇生活習慣病予防対策の充実
◇食育の推進

◇ボランティア・NPO・コミュニティ活動の支援
◇芸術・文化活動の推進
◇生涯スポーツの推進

◇美しいまちなみ景観づくりの推進
◇まちあるきの推進

◇高齢者の生きがい対策の充実
◇地域包括ケアシステムの確立

◇知・徳・体の調和のとれた子どもの育成
◇教育施設・教育環境の整備
◇情報化社会への対応
◇健全な青少年の育成

◇子どもを健やかに育む環境づくり
◇就学前の教育・保育の総合的な推進
◇地域の子育て支援の充実
◇子育てにやさしい環境づくり

◇国際交流の推進
◇外国語教育の充実

◇移住の促進
◇定住の促進
◇効率的な行政運営の推進